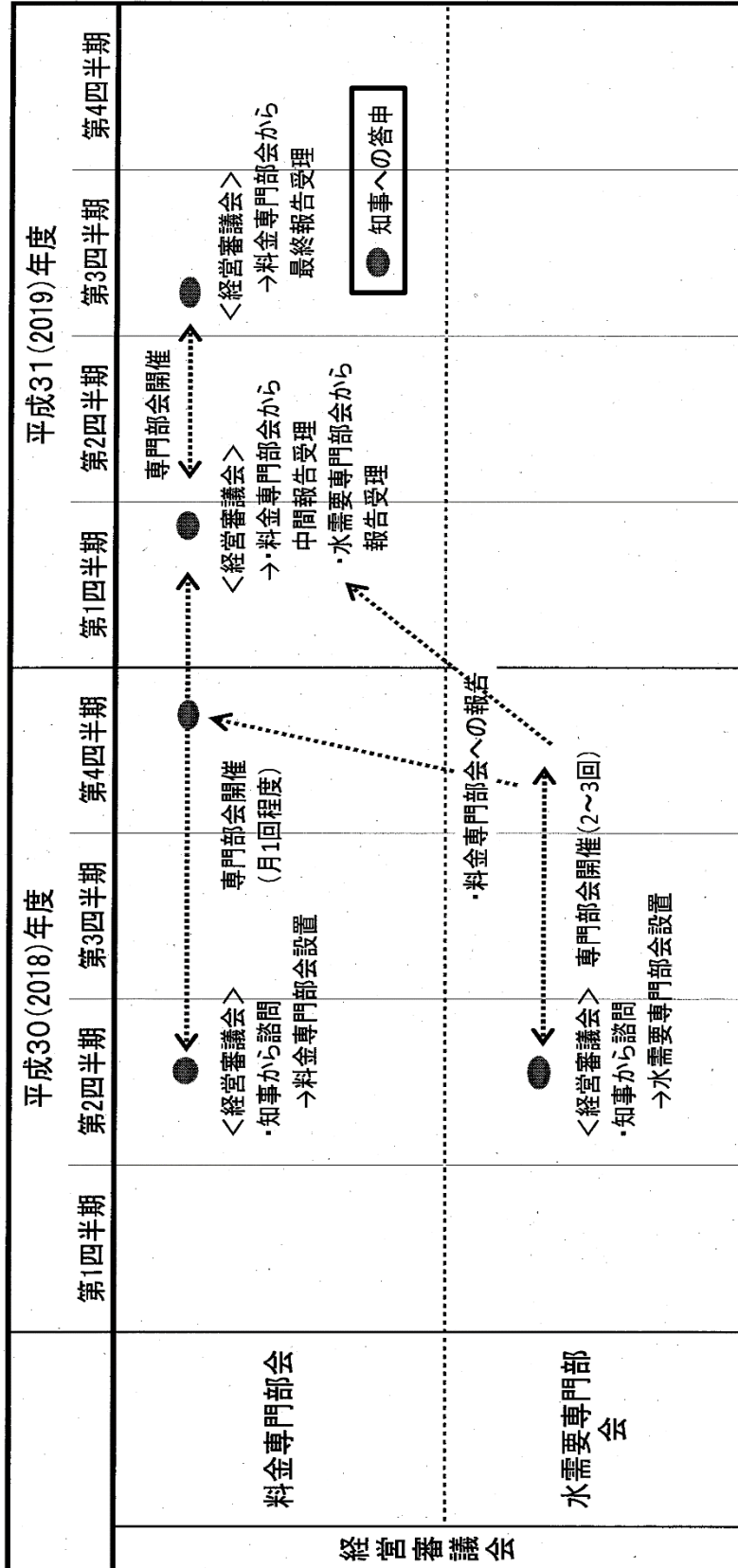


京都府営水道事業経営審議会について

○スケジュール案 経営審議会 (H30. 8. 29) の資料から抜粋

資料 2-2

検討スケジュール(案)



※前回の審議状況を踏まえ作成

開催結果の概要（京都府HPをもとに作成）

第7回京都府営水道事業経営審議会（平成30年8月29日）

- 1 京都府知事から「持続可能な府営水道事業のあり方」について諮問。
- 2 諮問内容を検討するため、審議会の下に、料金専門部会及び水需要専門部会の設置が承認され、会長が委員を指名。
- 3 京都府から、府営水道事業の経営状況、大阪府北部地震及び7月豪雨への対応について説明。府営水道の厳しい経営状況の中、府営水道と受水市町全体での施設規模の適正化の観点から検討を進める必要性が指摘された。

第1回水需要専門部会（平成30年9月26日）

- 1 部会長を選出し、以下の議題について事務局から説明、審議を行われた
 - ・ 京都府知事からの諮問と審議事項等について
 - ・ 水需要予測の目的について
 - ・ 将来水需要の推計方法について
 - ・ 受水市町ヒアリングについて

第1回料金専門部会（平成30年10月3日）

- 1 部会長を選出し、以下の議題について事務局から説明、審議を行われた
 - ・ 京都府知事からの諮問と審議事項等について
 - ・ 中長期の経営目標について
 - ・ 料金算定期間における必要経費について（今後見込まれる建設改良費（概算）及び固定費の見通しと負担の考え方）
 - ・ 受水市町ヒアリングについて

第2回水需要専門部会（平成30年11月30日）

- 1 以下の議題について事務局から説明、審議を行われた
 - ・ 水需要の推計方法について
 - ・ 水需要予測の試算結果について
 - ・ 供給内訳の設定方法案について

第2回料金専門部会（平成30年12月18日）

- ・ 10月29日、30日、11月5日実施の受水市町ヒアリングについて総括
- ・ 第1回専門部会、受水市町ヒアリングにおいて、委員から質問のあった内容について、事務局から説明
- ・ 部会長からの案の提示依頼に基づき、事務局から次期料金の方向性（料金統一の時期、未利用等水源費・資産維持費の負担のあり方、建設負担水量の調整）について複数の対応案を説明
- ・ 次回、第3回料金専門部会（平成31年2月19日開催予定）において、キャッシュフローや財政収支の状況等を確認